

# 1. 有限会社カブトギ工業(加須市)

## 企業及び試作品概要

有限会社カブトギ工業は主にステンレス金網を用いた自動車用フィルター、エアコン冷凍機内のストレーナ等を製造している企業です。最小外径φ3.6 フィルターのカシメ加工の技術を持っています。

本事業ではその技術を活かし、お湯を沸かしながら暖を取れるヒーターアタッチメント&コーヒーフィルターを開発しています。

バーナーにヒーターアタッチメントを取り付け、暖を取りながらお湯を沸かすことができ、寒い朝や、冷え込んだ夜に暖を取りながらコーヒーやホットワインを楽しめます。

また、ひとまとめでクッカーに収納でき、重量100g(仮)。キャンプや登山に持ち運べます。

有限会社カブトギ工業ホームページ:<https://www.kabutogi-filter.com/>

Confidential



## アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「今後、販売を見据えて自社の背景(歴史や技術等)を生かしたストーリーを作成できると良い」

「キャンプなどでは焚火もされると思うが、焚火で暖を取ることと、ヒーターアタッチメントを用いることの差別化を図れると良い。」

「作りたいものが明確で、着実に形にされている点が素晴らしいと感じた。」

## 2. コンゴテクノロジー株式会社(さいたま市)

### 企業及び試作品概要

コンゴテクノロジー株式会社は1971年創業の抜き型メーカーです。  
紙器向け・化成品向けそれぞれの型をバランスよく手がけるのを強みとしています。

本事業では、ミーリング加工とレーザー彫刻の技術を活かし、「ビジネスでもちょっとした遊び心」をテーマに名刺入れを開発しています。

- ・動物の模様が入った木製名刺入れ
- ・裏面がルーレットになった木製名刺入れ
- ・動物の形の木製名刺入れ
- ・スライドさせると名刺が出てくる名刺入れ

コンゴテクノロジー株式会社ホームページ:<https://www.kongou.co.jp/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「オーダーメイド性があるとより良いと思った。」

「自社のどのような技術が生かされているか、「型屋」としての強みが生かされているといい。」

「商品のおもしろさをどのように伝えるか、ターゲット層を絞ることを意識することが大切。」

### 3. 島野精機株式会社(滑川町)

#### 企業及び試作品概要

島野精機株式会社は1935年から自動車内燃部品の金属切削加工を手掛けている企業です。

旋盤加工を得意としており、高い精度・品質の製品を月間で300万から 400万個製造しています。

本事業ではその技術を生かし、キャンドルカップやスパイスミルなどのステンレス製品を開発しています。

円柱同士のシンプルでアイコンニックな組み合わせ、鉄とステンレスが織りなす高級感あるコントラストが楽しめる製品となっております。

島野精機株式会社ホームページ:<https://jp-shimano.com/>



#### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「自社技術を存分に生かしていて素晴らしい。」

「ステンレスのリングの製作も検討しており加工が難しいとのことではあったが挑戦してみてもいいかと思う」

「金属素材の色に関して、カラーバリエーションがあるといいと思った」

## 4. 株式会社河村機械工業所(深谷市)

### 企業及び試作品概要

株式会社河村機械工業所は材料の調達からプレス加工、協力企業による切削、バレル、ショットブラスト、メッキ、熱処理など様々な工程を経た加工品をワンストップで提供している企業です。

精密さを追求した絞り加工が強みとなっております。

本事業ではその技術を生かし、食卓に置いておけるデザインのハンディブレンダーを開発しています。

パンチングメタルにより対流を起こすことで、ドレッシング、ミルク、生クリームなどを攪拌することができる新しいブレンダーとなっております。調理器具としての機能性と卓上での美しい佇まいの共存を目指しています。

株式会社河村機械工業ホームページ:<https://www.kawamura-kikai.co.jp/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「調味料やドレッシングを少量だけ作成できるというのは強み」

「単価等の事業性を考えているのも良い」

## 5. 合同会社 Handweaver Magnetic Pole(秩父市)

### 企業及び試作品概要

合同会社 Handweaver Magnetic Pole は 100%国産繭のみを使用している絹織物メーカーです。

伝承された技術によってできあがった糸は撚りのない「無撚糸」と呼ばれ、その糸を経・緯に利用する秩父太織は独特な節となめらかな質感が特徴です。

本事業ではその技術を活かし、シルクの繊細で柔らかい風合いを残しながら、シルク生地自体が自立するようになることを利用した製品の開発を行っています。

合同会社 Handweaver Magnetic Pole ホームページ:<https://magneticpole.jp/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「衣服ではなくインテリア商品に絹を使うという意外性が良い」

「BtoC のCの中でも、医療向け・介護向けなど市場を絞った製品モデルなども検討してはどうか」

「工場見学や織物体験などの体験型のクラウドファンディングの利用も検討してはどうか。絹糸は素材自体のポテンシャルが高い」

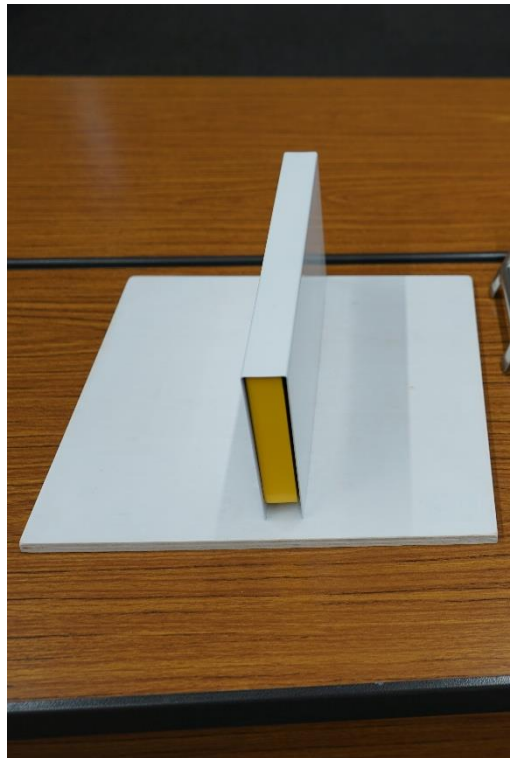
## 6. 有限会社宮本工業(ふじみ野市)

### 企業及び試作品概要

有限会社宮本工業は曲げ加工・プレス加工・レーザー裁断などの金属加工を得意とするメーカーです。

本事業ではその技術を生かし、収納機能も備えたデザイン性のある壁掛け棚「IN AND OUT」を開発しました。

天板に見せたいものを飾り、中には小物を収納することができる壁掛けタイプの収納棚です。空間に馴染むスッキリとした天板と、鮮やかなトレイのコントラストが空間に遊び心をもたらします。



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「壁掛け棚の見せる収納と隠す収納が一緒になっている部分が面白い」

「壁掛け棚を使用するシチュエーションを考えながら今後の開発を進めるともっと良くなる。(何を入れるのか、どこに入れるのか)」

「壁掛け棚のサイズの的を考えるとシーンを選ぶと思う、使われるシーンをより具体的に想定すればより良い商品になると感じる」

## 7. 有限会社富岡鬼瓦工房(小川町)

### 企業及び試作品概要

有限会社富岡鬼瓦工房では社寺、仏閣、民家の鬼瓦から文化財の復元、装飾瓦まで手作りで制作しています。

本事業では、その伝統的な技術を生かし日本の伝統建築に使われている和瓦(燻し銀)の素材を使い、「瓦具(がぐ) | GAGU」のブランド名を頂き、和テイストでモダンなかたちに制作しました。

- ・瓦を使った傘立て
- ・ // 香炉入れ
- ・ // 自転車スタンド

有限会社富岡鬼瓦工房ホームページ:<https://casys.ever.jp/tomioka/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「鬼瓦製造というストーリーが強く、鬼瓦そのものがアートの側面を強く持っている」

「和のテイストを強く感じる。傘立てはどの程度製造できるのか」

「自転車スタンドは自転車のタイヤの幅を意識して製造するとより良い」

## 8.株式会社フルブライト(さいたま市)

### 企業及び試作品概要

株式会社フルブライトはチタンを主に、ステンレス、アルミ等様々な金属に対し、溶接、機械加工（マシニング、NC旋盤、各種汎用機）、板金、設計等、各種工程を一貫製作している企業です。

今回は、一般的に扱うことが難しいとされているチタンに対する高い加工技術を生かし、チタン製アロマオイルウォーマーを開発しました。

すっきりとした形が使うシーンやインテリアを選ばずに、香りだけを提供します。

また火は円筒の中に隠れているため、他のものに燃え移る心配が少なく、形状変化によって使用/未使用のサインとしても機能します。

株式会社フルブライトホームページ：<https://fullbright.jp/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「ミニマルでモダンなアロマキャンドル入れは市場にあまりないので良い着眼点」

「商品デザインを考えると自分が欲しいものを意識するのは良い」

「オフィスでのヒーリングという視点で開発を発展させれば今後の開発も進んでいくのではないかな」



## 9. 比企工学株式会社(小川町)

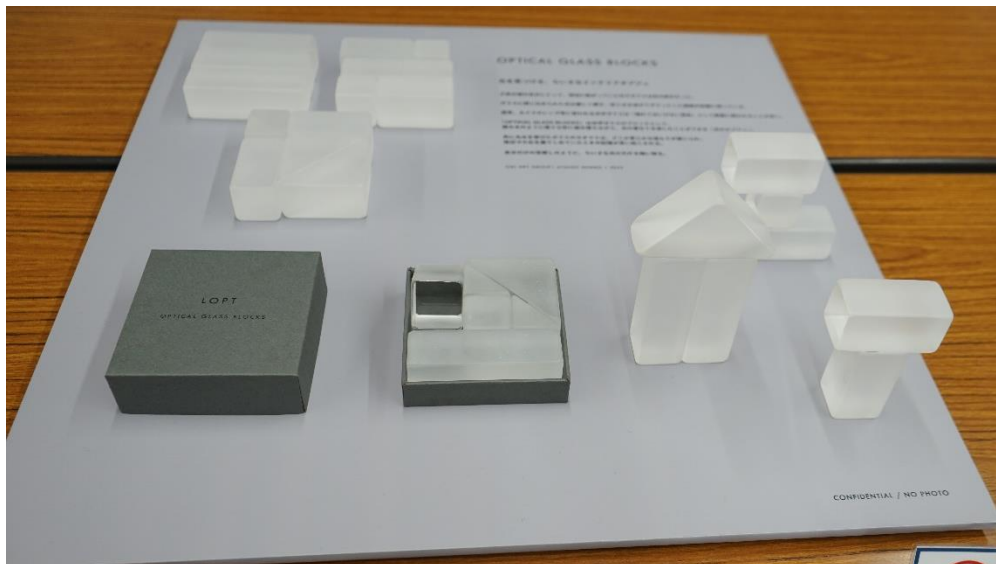
### 企業及び試作品概要

比企光学株式会社は、光学レンズの製造・精密切削加工を行う企業です。自社開発設備の導入や、試作を積み重ね、これまで製造が難しいとされていた「小中口径ドーム状レンズ」「大口径レンズ(最大約 350mm)」や、「難形状レンズ」の製造にも積極的に取り組んでいます。

本事業においてはその技術力を生かし、「光とたわむれる」をテーマにした、光学ガラスのインテリアオブジェを開発しました。

通常、カメラのレンズ等に使われる光学ガラスは「触れてはいけない部品」として慎重に扱われることが多いですが、この製品は光学ガラスのブロックとして、積み木のように様々な形に組み替えながら、光の重なりを楽しむことができるものとなっております。

比企光学株式会社(比企オプトグループ)ホームページ:<https://hiki-opt.com/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「商品開発のストーリーが秀逸であり、会社の技術への理解が深まるような製品開発になっている。」

「マクアケで販売する際の見せ方を考えることが大切、機能面でも付加価値を出せたらいい」

「商品としての魅力があり、これまで短所とんでいた特徴を強みにする製品デザインがいい」

## 10.東工商(上尾市)

### 企業及び試作品概要

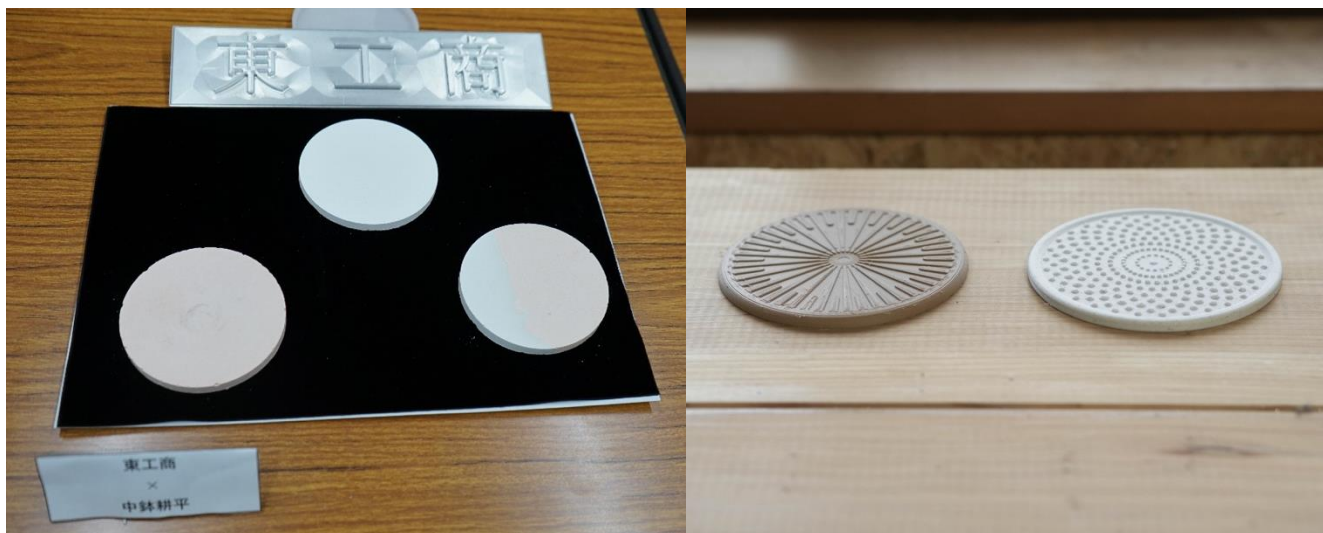
東工商では車のミラーやガラス用曲げ型、他社では扱っていない珪藻土の加工などあらゆる金属切削部品や樹脂製形容金型及び、成形部品の製作を行っております。

本事業では、その技術を生かし珪藻土廃材をアップサイクルしたケイソウ模様のコースターを開発しております。

これは、デザイナーが工場を見学した際、珪藻土加工の切り粉が捨てられている様子を見て、これを活用して製品づくりができないかという閃きに端を発するものです。

珪藻土はケイソウという微生物の殻の化石からできていて、吸水に優れています。

東工商ホームページ:<https://www.azuma-kosho.com/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「デザインのコンセプト等が明確になっていて良かった。インテリアだけでなく、機能的な部分でも何か特徴があると良いと思う。」

「企業の取り組みを見せるための開発にもなるのではないか」

「廃材を使用しているのでSDGsに対応していて良い。コースターだけでなく他の商品にも利用できると思うので、もっと広がるのではないか。」

## 11.KAKUTAテックフォーシング株式会社(三芳町)

### 企業及び試作品概要

KAKUTA テックフォーシング株式会社では自動車・オートバイ・エレベーター・汎用エンジン等の各種精密鍛造部品の製造をしています。

鍛造素材設計及び金型設計の技術を有し、鍛造事業で金型を100%内製、使用しているマシンニング3台、汎用機などの機械加工機、表面処理の窒化処理機を自社保有しています。

本事業ではその鍛造技術を生かし、フードマッシャーを開発しています。

鍛造製品のデメリットの一つとして重さというものがあります。今回はその重さを活かしてにくやブラックペッパーなどのスパイス、ハーブなどが簡単にすりつぶせるマッシャーを目指しています。

KAKUTAテックフォーシング株式会社ホームページ:<https://kakutaforge.co.jp/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「鍛造製品を日用品に上手く落とし込んでいると感じた」

「すでに製品としての完成度が高いと感じた」

「製品と食材をセットで販売などをするとマクアケでは魅力になる」

「県内農家や料理店とのコラボも面白いのではないかな」

## 12.株式会社常陽産業(川口市)

### 企業及び試作品概要

株式会社常陽産業は、高精密シリコンゴム部品を練加工から成型までワンストップで製造する企業です。弱電関連、自動車関連、生活雑貨など様々な分野を取り扱っています。

真空成型事業として、チョコレート転写モールドを活用した独自のチョコ製品も展開しています。

本事業ではその技術を生かし、「これ一つで調理 食卓 保存をサイクルする器 (Rubeat)」を sugata mono studio と共同で開発しております。

凹凸柄により蓋がピッタリ合わさりラップいらずで保管することができ、蓋をずらし隙間をつくれば、レンジ調理中の空気出口となり、出た水分や油を水切りすることができます。

また、レンジ調理後もミトンが不要なためそのまま素手で食卓へ運べ、器として使用可能です。

株式会社常陽産業ホームページ:<https://joyo-s.co.jp/>



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「アイデアが素晴らしく完成度の高い製品、商品デザイン自体に特許性があるように感じる」

「ラップを使用せずに電子レンジであたためられるのが良い。消費者の課題解決という視点からも良いと感じる」

「色合いやデザインにより多様性を持たせることができれば、開発が広がっていくと感じる」

## 13.有限会社三共(川口市)

### 企業及び試作品概要

有限会社三共は創業63年の伸縮式アルミポールメーカーです。加工から組立てまでを自社にて行うため用途にあわせた様々なポールを提案できます。

代表的な製品としては国旗・鯉のぼり・幟掲揚用ポールなどがあります。

本事業ではその技術を生かし、アルミのパイプの組み合わせで出来るウォールアート兼簡易テーブルを開発しています。

アルミポールを生活に自然に取り込めるインテリア用品となっており、ポールの曲げ加工などに自社の技術が生かされております。

また、壁面アートのような隠すのではなく魅せる造形となっており、用途に合わせて平面から立体へ自由に変形させることができます。



### アドバイザー・参加者からの講評・意見等

「様々な場面で使用できるような気がするがシーンを絞ってストーリーを作ればよりいいと感じる」

「ユーザーの想像力次第でさまざまな活用法がある。持ち運びのしやすさを押し出すと訴求力が明確になる。」

「形が変わりやすい点を前面に押し出す場合は、その訴求力を明確にするとよいと感じる。」